

出願書類等	出願書類作成上の注意
出願書類提出用 角形2号封筒	市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を各自で用意し、出願書類をすべて封入し、出願書類提出用宛名シートをはり付けて持参又は郵送(書留速達)により、提出してください。 前期日程・後期日程ともに本学に出願する場合は、前期日程・後期日程それぞれにつき1枚ずつ封筒を用意し、出願書類を提出してください(前期日程の出願書類と後期日程の出願書類を同封しないでください)。
出願書類提出用 宛名シート	インターネット出願サイトから <b>A4タテ片面でカラー印刷</b> してください(入学願書と同時に印刷できます)。 角形2号封筒(24cm×33.2cm)の表面に、はがれないように全面のり付けではり付けてください。 また、本学に併願する者は、封入された書類の日程(前期又は後期)と宛名シートに記載された日程が合致していることを確認してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、出願書類を受理しないことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの(日本国籍を有しない者は住民票上のもの)としてください。ただし、インターネット出願サイトで戸籍上の氏名を入力した際に、正しく入力できない場合は、入力できる文字に変更してください。
- 4 インターネット出願サイトで入力後、出力したものを訂正する場合は、志願学部等の担当部署(22ページ参照)に連絡の上、指示に従ってください。
- 5 出願資格として必要となるGCEAレベル資格の科目数及び評価

学部等	科目数	必要な科目・評価等
人文社会科学部	1科目以上	・「英語」「数学」「言語」「社会科学」に関する科目のうち1科目を含むこと ・評価E以上
地域教育文化学部	1科目以上	・評価E以上
理学部	3科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと(ただし、「理科」は物理、化学、生物、地学の4科目から2科目含むこと) ・評価E以上
医学部	3科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと(ただし、「理科」は物理、化学、生物の3科目から2科目含むこと) ・評価E以上
工学部昼間コース (建築・デザイン学科を除く) 工学部フレックスコース	3科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと ・評価E以上
工学部昼間コース 建築・デザイン学科	3科目以上	・評価E以上
農学部	3科目以上	・「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと(ただし、「理科」は物理、化学、生物、地学の4科目から2科目含むこと) ・評価E以上
社会共創デジタル学環	1科目以上	・評価E以上

## 7 受験票の印刷

受験票は、令和7年2月13日(木)に出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード可能メール」を送信しますので、インターネット出願サイトにログインし受験票をダウンロードして**A4タテ片面でカラー印刷**してください。

試験当日は、「大学入学共通テスト受験票」と「山形大学入学試験受験票」の2つの受験票を必ず持参してください。

- (注) 1 上記期日にメールが届かない場合や、ダウンロードした受験票の氏名等に間違いがある場合は、志願学部等の担当部署（22ページ参照）へ連絡してください。
- 2 「山形大学入学試験受験票」は、切り取り線に沿って切り取り、持参してください。
- 3 「大学入学共通テスト受験票」は入学手続の際に、「山形大学入学試験受験票」は入学試験情報開示（87ページ参照）の際に必要なになりますので、大切に保管してください。
- 4 かすれ等があり、鮮明でない場合は再度印刷し、鮮明なものとなるようにしてください。印刷物に手書きで加工する行為はおやめください。

## 8 医学部医学科の2段階選抜について

第1段階選抜（前期日程・後期日程）実施の有無については、令和7年2月12日（水）までに山形大学ホームページに掲載します。

第1段階選抜を実施しない場合は、医学部医学科入学志願者全員に、「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票ダウンロード可能メール」を送信し、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を郵送します。

## 9 入学者選抜方法等

大学入学共通テスト、個別学力検査等、出身学校長から提出される調査書等を総合して行います。したがって、志願する学部等の課す大学入学共通テスト及び個別学力検査等をすべて受験しなければ失格となります。

また、入学者の選抜及び合格者の決定は、次の募集単位ごとに行います。

- (1) 人文社会科学部  
コース単位で行います。  
ただし、総合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として行います。
- (2) 地域教育文化学部  
コース単位で行います。
- (3) 理学部  
学科単位で行います。
- (4) 医学部  
学科単位で行います。ただし、医学科は「一般枠」及び「地域枠」を別に行います。
- (5) 工学部  
学科単位で行います。  
ただし、化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は、コース単位で行います。  
なお、化学・バイオ工学科は、学科内の2つのコースについて、第2志願まで希望することができます。その他の学科については、第2志願は認めません。
- (6) 農学部  
学科単位で行います。
- (7) 社会共創デジタル学環  
学環単位で行います。

## 10 一般選抜（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」の参加大学及び提供大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 上記(1)により本宣言の対象となる入試過去問題について、本学では、一般選抜の小論文も対象とします。
- (3) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験者に分かるような形で公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学等の一覧は、次のホームページで公表しています（<https://www.nyushikakomon.jp>）。